

1 学びの県づくり

1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進



主な取組

未来を切り拓く確かな学力の育成

- 全ての小中学生が自分らしく学ぶための「信州型ユニバーサルデザイン」の考え方に基づく学びの改革実践校の取組を県下の学校へ広く発信
- 県立高校において特色あるカリキュラムを開発
 - ①グローバルリーダーを目指す「信州WWL(World Wide Learning)コンソーシアムカリキュラム開発拠点」
 - ②科学技術人材育成を目指す「スーパー・サイエンス・ハイスクール」
 - ③多様な学びの創造を図る「未来の学校」
- ICT教育推進センターを設置(R3.4)し、ICTを活用した効果的な授業のあり方を研究、提案

学びの改革実践校数

R2:25校
R3:39校

指定校数[R3末現在]

- ①信州WWLコンソーシアムカリキュラム開発拠点:1校(共同実施:1校 連携:15校)
- ②スーパー・サイエンス・ハイスクール:3校
- ③未来の学校:6校

教育クラウド使ってみよう出前講座実施校数[R3]

小中学校:延べ159校
高等学校:延べ8校

豊かな心と健やかな身体の育成

- 自然保育を通じて自ら学び成長しようとする力を育む「信州やまほいく(信州型自然保育)」を普及
- 質の高い幼児教育を実施するため、先進的な取組を行っている幼稚園、保育所及び認定こども園等でフィールド研修を実施
- 「長野県版運動プログラム」により運動好きな子どもの育成、体力の向上、体育授業の充実を目指し、指導者派遣等を実施

認定園数

H29末:152園
R3 末:241園

フィールド研修実践園委託数

R3:5件

実施市町村数

H30:2市村6校
R3 :15市町村22校

すべての子どもの学びの保障

○ 児童生徒、保護者への支援体制の整備

- 発達障がい等がある児童生徒が必要に応じて適切な指導を受けられる「通級指導教室」等を整備
- 悩みを抱える子どもがいつでも相談できるよう、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを配置するとともに、相談窓口を開設

教室数

H29末:39教室
R3 末:83教室

体制及び相談実績[R3]

24時間相談電話:762件
LINE相談:68日間で749件
スクールカウンセラー:105人
スクールソーシャルワーカー:35人

○ 教育機会均等のための教育費助成

- 児童養護施設の入所者等に奨学金を給付
- 高校の授業料等に関して就学支援金により助成

給付型奨学金受給者数

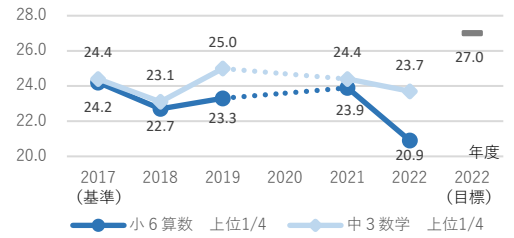
R3:25人

助成人数

R3:県立高校36,340人
私立高校11,515人

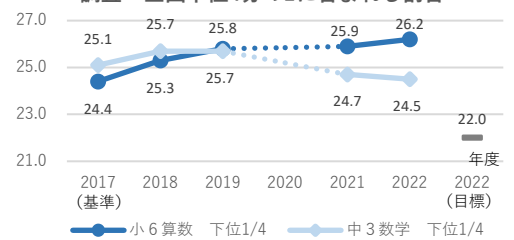
関連目標等の推移

関連目標1-1、1-3 全国学力・学習状況調査 全国上位4分の1に含まれる割合



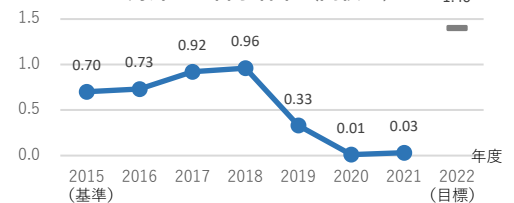
2019年度からA問題とB問題を一体的に問う問題へ変更
2020年度は新型コロナウイルス感染症のため調査なし
出典: 全国学力・学習状況調査(文部科学省)

関連目標1-2、1-4 全国学力・学習状況調査 全国下位4分の1に含まれる割合



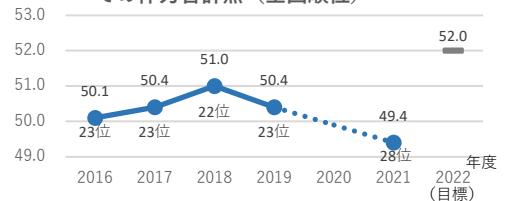
2019年度からA問題とB問題を一体的に問う問題へ変更
2020年度は新型コロナウイルス感染症のため調査なし
出典: 全国学力・学習状況調査(文部科学省)

関連目標1-7 海外への留学者率(高校生)



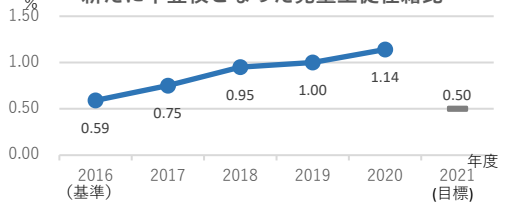
出典: 教育委員会事務局

全国体力・運動能力、運動習慣等調査での体力合計点(全国順位)



2020年度は調査なし
出典: 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(教育委員会事務局)

関連目標1-8 新たに不登校となった児童生徒在籍比



出典: 長期欠席児童生徒の状況報告書(教育委員会事務局)

1 学びの県づくり

1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり



主な取組

取組実績

関連目標等の推移

地域と学校が連携した教育の推進

○ 学校外での授業、地域との交流による多様な学びの提供

- 地域に根差した探究的な学び「信州学」により、社会人として実社会における様々な課題に向き合い新たな社会の創造に貢献できる人材の育成を推進
- マイスターの熟練の技に触れる機会を提供するため、熟練技能者等を中学校等に派遣し、ものづくり講座を実施
- 学校と地域の協働活動を推進する「信州型コミュニティスクール」促進のため、アドバイザーの派遣や研修普及事業を実施

実施実績

R3:すべての県立高校で実施
※コロナ禍ではあったが、オンラインでの講演会や、訪問可能な範囲でフィールドワーク・実習等を実施

講座・参加者数

H29:87講座 1,610人受講
R3 :71講座 1,429人受講

実施状況[R3]

公立小・中学校 100%実施
アドバイザー派遣 19回31人
研修実績 16回1,099人
動画配信視聴者 231人

○ 学習支援、食事提供、悩み相談等の体制整備

- 「信州子どもカフェ」により、家庭機能を補完する一場所多役の子どもの居場所を整備
- 学習支援協力員の個別訪問により、生活困窮世帯などの子どもの学習・生活支援、保護者の生活・就労支援を実施

子どもカフェ数

H29末:14か所
R3末 :159か所

支援実績

H30:実施町村 6町村
支援人数 31人
R3 :実施町村 20町村 1郡
支援人数 112人

教員と児童生徒が向き合うための環境整備

- 教員の業務をサポートするスクール・サポート・スタッフを市町村立小中学校に配置し、教員の業務負担を軽減
- 悩みを抱える子どもたちの支援のためスクールカウンセラー等の専門スタッフを配置
- 部活動指導員の任用や外部人材活用により、専門的な指導を実施するとともに、教員の業務負担を軽減
- 教員の業務の効率化・軽減を図るため、全県立高校に統合型校務支援システムを導入

配置校数

H29:0校
R3 :303校

配置数[R3]

スクールカウンセラー 105人、38,961時間
スクールソーシャルワーカー 35人、21,060時間

部活動指導員任用数[R3]

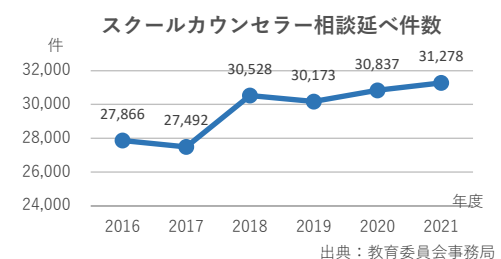
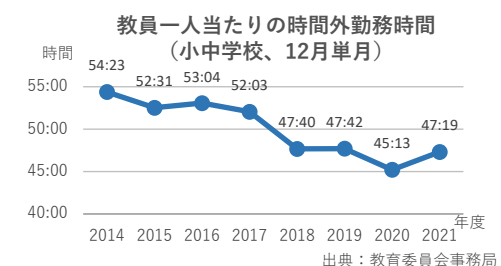
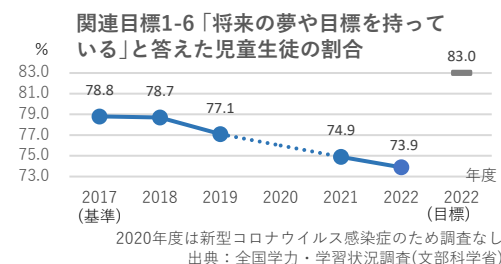
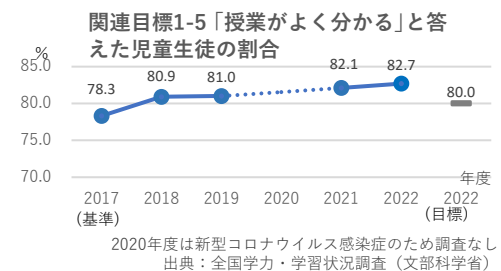
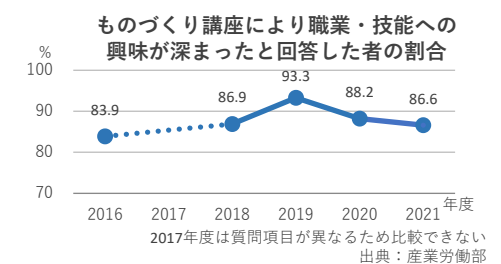
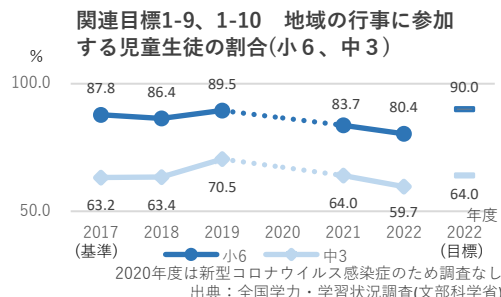
中学校:96校181人
高等学校:5校5人

高等学校の外部人材活用数

H29:70校98人
R3 :71校103人

導入状況[R3.4本格稼働]

85拠点(県立中学校を含む)



1 学びの県づくり

1-3 高等教育の振興による知の拠点づくり



主な取組

取組実績

関連目標等の推移

県内高等教育機関の魅力向上

○ 大学の学部・学科再編・新規設置への支援や魅力発信

- 長野県立大学を開学(H30)、大学院設置(R4)
- 私立大学の学部新設・開学支援
清泉女学院大学看護学部(H31)
長野保健医療大学看護学部(H31)
佐久大学人間福祉学部(R3)
松本看護大学(R3)

新規設置大学・学部等の定員
 県立大学：240人
 清泉女学院大学看護学部：76人
 長野保健医療大学看護学部：80人
 佐久大学人間福祉学部：70人
 松本看護大学：70人

- 県内の大学及び短期大学で学ぶ魅力を集約したガイドブックを制作し、県内の高校1年生に配布

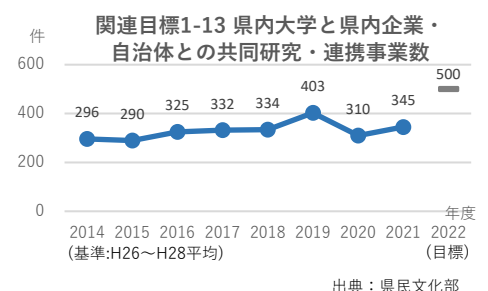
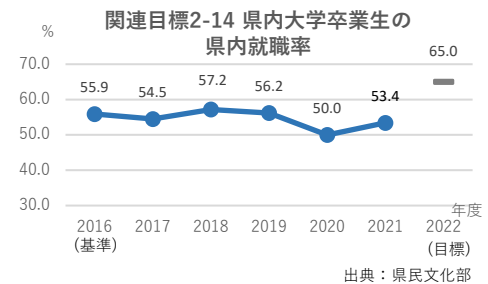
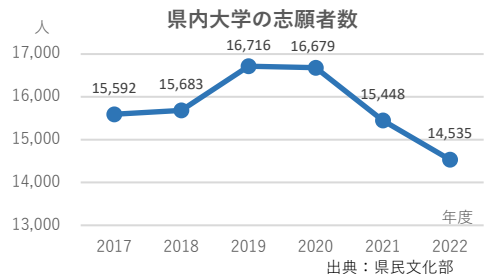
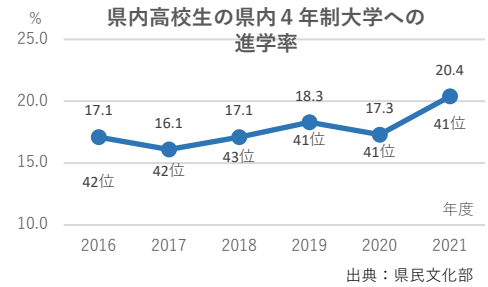
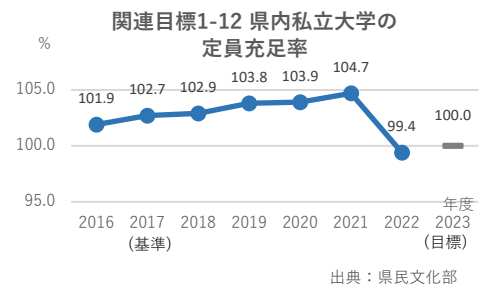
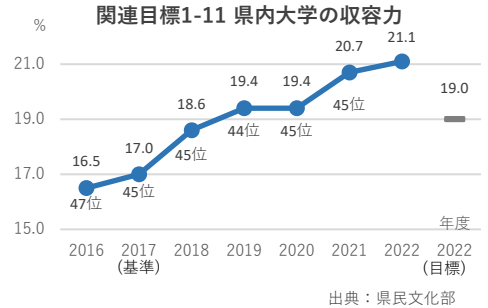
配布人数
 R3:18,775人

○ 産学官の連携による人材の育成・定着の推進

- 県内企業でのインターンシップに必要な費用の補助や企業とのマッチングを実施
- 工科短期大学校、技術専門校及び民間教育訓練校との連携により、デジタル分野の人材育成を実施

交通・宿泊費補助利用学生数
 R3:139人
マッチング数
 R3:31社、64人

スキルアップ講座(在職者向け)受講者数
 R3:403人
民間活用委託訓練(求職者向け)受講者数
 R3:660人



県内高等教育機関を核とした地域づくり

- 長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出センターにより、県内企業や起業予定者等に対する新たなビジネス展開の相談を支援
- 「高等教育コンソーシアム信州」により、学生が企業・団体等と地域課題について対話する「若者会議」の開催を支援
- 高校生、大学生、創業前後の者のアイデアをコンテスト形式で発表し、創業機運の醸成を図るためのイベント「信州ベンチャーコンテスト」を開催
- 大学や創業関係の支援機関等が一堂に会し、支援者側の機運の醸成を図るとともに情報交換等を実施する信州創業応援プラットフォーム会議を開催

支援実績
 R3:425件

若者会議参加学生数
 R3:158人

出場者・来場者[R3]
 出場者:15組
 来場者:60人
 WEB視聴者:300人

開催数
 H30:4回
 R2 :1回
 R3 :1回

1 学びの県づくり

1-4 生涯を通じて学べる環境の整備



主な取組

取組実績

関連目標等の推移

生涯を通じて学べる環境の整備

○ デジタルを活用した学びの環境整備

- 信州に関する地域情報資源のポータルサイトとして、信州・知のポータル「信州ナレッジスクエア」を開設(R2)
- 信州環境カレッジにWEB講座を開設し(R2.1)、環境に関する学びの場を拡大
- 長野県版エシカル消費の普及啓発のため「長野県消費者大学 on WEB」を実施

トップページ年間アクセス数
R3:91,325件

地域講座・学校講座受講者数
R3:12,180件

受講者数
R3:565人

○ 地域の学びを支える人材の育成や学びの場の提供

- 新たな社会的価値を創造するためのモデル空間として「信州・学び創造ラボ」を県立長野図書館に開設(H31)。ラボの活用や多様なコミュニティ創出を企図したワークショップ等を開催
- 生涯学習推進センターにおいて地域活動の指導者養成研修を実施
- 「公民館活動アワード・フォーラム」において、地域づくり活動につながる公民館活動の優良事例を表彰
- 高齢者の仲間づくりや生きがい・居場所づくり、地域の課題に向き合い活動できる人材を育成するシニア大学を運営
- 県内の中小企業で働く女性のキャリア形成を目的とする研修に要する経費の一部を補助

ワークショップ開催数
R3:41回

指導者養成研修実績
R3:29講座、3,487人
(オンライン含む)

表彰数
R3:4団体

卒業生数
H30～R3:1,845人
※R2は事業休止

補助実績
R3:2社

